

# 根木内中学校 保護者委員会だより 2月号

根木内中学校保護委員会 広報係

2月6日10時より、第一多目的室に於いて、第10回保護者委員会を開催いたしました。全体会と学年部会（3年生のみ）の内容をお知らせいたします。

## 1. 教頭先生挨拶（校長先生出張により）

1月中旬より、インフルエンザを発症する生徒が急増しました。インフルエンザ拡大の原因の一つとして、朝から体調が思わしくないにもかかわらず登校し、通院の結果、インフルエンザの診断を受ける生徒が少なくないことです。すでに感染している生徒が、気づかないうちに周囲へうつしてしまっているようです。感染症流行時には、体調が悪い時は、無理せず家庭で休むようお願いいたします。3年生の罹患者がいないことを考えると、「感染症は予防できる」ことは明らかです。

3クラスで学級閉鎖を行いました。学級閉鎖は単に欠席者の数だけでなく、感染拡大に有効だと判断した場合に実施しました。学校では、入試に影響しないよう、3年生への感染拡大を防ぐことを第一に考えました。

今年度の保護者委員会の活動がとても充実したものであったことに感謝しています。学校・保護者・地域の連携がうまくいっていると思います。一方で、保護者委員を中心とする一部の方に負担をかけてしまったことを申し訳なく思います。来年度はさらにより多くの保護者の方々に学校に足を運んでいただき、学校・生徒を見てほしいと願っています。



## 2. 生徒の様子（生徒指導主任篠崎先生より）

全体として落ち着いた生活は継続しています。3年生で受験に不安をいだき、落ち着かない生徒が見られます。また、インフルエンザにより学級閉鎖中、外で遊んでいる生徒がいました。今後このようなことがないよう、各家庭でも指導して下さい。

## 3. 学校評価について（教頭先生より）

学校評価アンケートの集計が出来ました。アンケートに基づいた「学校評価」については、3月上旬にお知らせ・公開する予定です。昨年度に比べ、各教育活動の評価は上がっています。学校評価アンケートの結果を見ていただき、保護者委員の方々からの忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。

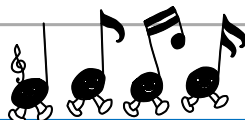
教頭先生の説明の後、保護者委員の中から、「学力向上」についての意見や質問が出され、「生徒一人ひとりの学力を向上させる取組を検討している」と話して下さいました。

## 4. 組織検討委員会より

「平成26年度保護者委員会 組織・活動方針案」が提案されました。来年度も継続して保護者委員会として活動いたします。活動方針は、ひとりでも多くの保護者の方が来校できる活動をめざすことです。活動方針に合ったスローガンを次回の保護者委員会までに各自考えてくることになりました。

他には、会計係の設置や経済的に教育活動を支援していく方針、平成29年度に迎える開校40周年の記念行事に向けての準備などについて、保護者委員全員で確認しました。

## 学年ごとの会議



### 3年生（久保田先生、大倉先生より）

- 既に私立高校への進学が内定している生徒がいますが、最後まで気を抜かない、家族のために、学級のために、周りに配慮できる指導をおこなっています。
- もうすぐ公立高校の受検が始まります。前期選抜での昨年の合格率は約40%でした。『公立前期選抜発表 こんなときどうする?』を子どもたちに説明します。
- 後期選抜の願書提出後、2月25日に発表される倍率を見て志願変更することができますが、手続きが簡単でないため、保護者と一緒に行くことをお勧めします。
- 卒業式は3月13日（木）に行われます。

